

IP-KVMスイッチで複数の送出端末やサーバーをリモート監視・操作 監視者の移動を減らして、少人数でも効率的に遠隔監視できる環境を構築

— 製品の組み合わせによる拡張性と、OS非依存の柔軟性が導入の決め手に —



導入先

STV 札幌テレビ放送
札幌テレビ放送株式会社

導入製品

マルチポート IP-KVMスイッチ・LCDドロワー・コンソールステーション

活用シーン

テレビマスター(主調整室)

用途

テレビマスターの送出端末の操作と状態監視



概要

札幌テレビ放送株式会社では、テレビマスター設備の更新に伴い新仕様の検討をしていた。従来のテレビマスターでは、端末のログ等の確認でマスター監視室からラック室への移動が必要で、端末やサーバーも多く、深夜帯など2名勤務体制の監視において1名がラック室へ移動すると監視者が1名となる課題があった。また新マスターでは端末画面の複製信号をHD-SDI信号にする必要があったため、導入するドロワーは1920×1080で表示できることが必須要件だった。マスターメーカーからの仕様提案を踏まえた上で、より要件に合う製品を探し求めたところ、ATEN製のIP-KVMスイッチとLCDドロワー、およびコンソールステーションにたどり着いた。



札幌テレビ放送 テレビマスター 技術ご担当者さまに導入前後のお話を伺いました

取材日：2022年6月1日

取材 ご協力

札幌テレビ放送株式会社 [▽https://www.stv.jp/](https://www.stv.jp/)
技術局 成田 誠一 様

STVメディアセンター株式会社 [▽https://www.stv-mc.jp/](https://www.stv-mc.jp/)
放送技術部 安宅 正伸 様

【ご担当業務】テレビ番組の送出及び監視、機器保守と管理

テレビマスター更新の際に、「IP-KVM」を用いた新仕様の検討をしていました。当初、マスターメーカーからの仕様提案では、ラック毎に他社製の1Uドロワーを設置予定でしたが、追加機器のラック実装や配置などを確保するためドロワー数を減らす必要がありました。そこで、より要件に合う製品を探していたところ、ATEN製品にたどり着きました。もともとATEN製品は、前々のマスターからKVM延長器や分配器、CPU切替器などを多く使用していたため操作性などに馴染みがありました。また「解像1920×1080で表示できること」がドロワーの必須要件でした。

検討していた当時は、ATEN製品以外のメーカーで要件を満たす機器が無く、採用の大きな決め手となりました。さらに、製品が一般的に普及しているため、故障時やリプレイスの際に入手困難にならないことも安心できる点でした。

IP-KVMスイッチにおいては、**モジュールを変えることで入力信号に制限がなく表示できることと、OS非依存で操作できることでテレビ送出の制御に影響がでないことが選定のポイントとなりました。また、KVMスイッチと端末のモジュールはCat5eケーブル1本での接続なので、増設や移動の作業が行いやすくなったことも**メリットです。

製品導入後は、リモート（監視室）から端末の監視・操作が行えるようになったため、**従来必要としていた移動を減らすことができ、業務の見直しへと繋がりました。**また、当初設置予定だった他社製品の組み合わせと比較して、**ドロワーの数を減らすことができたため、ラック実装にも余裕を持つことができ、省スペース化に貢献できています。**

● 導入のポイント

課題・要件

- ラック室への移動により、マスター監視室の放送監視が1名になる時間帯が発生
- 省スペース化を図りながら、柔軟な機器構成を実現したい

導入効果

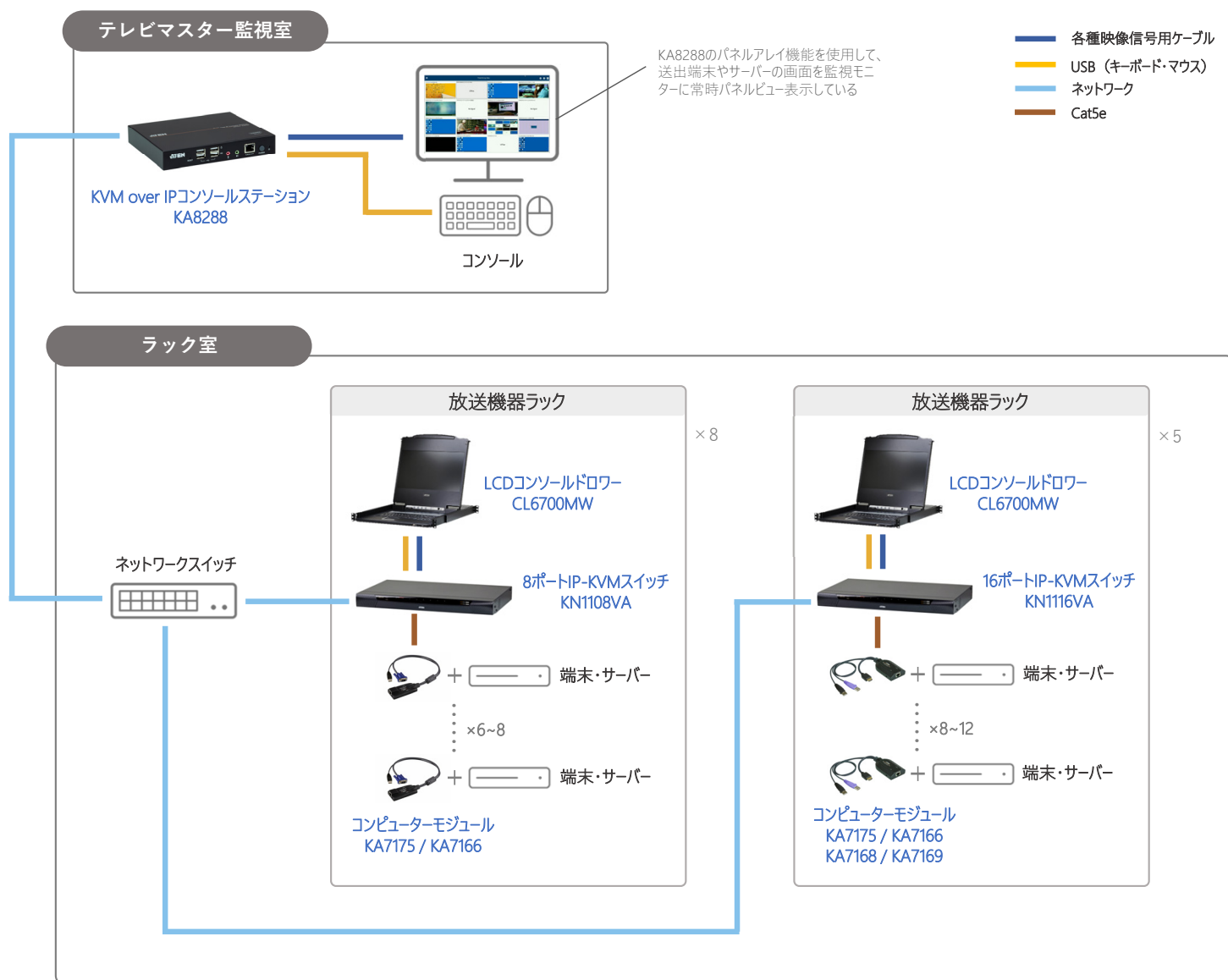
✓ 遠隔からの効率的な端末操作や監視が可能に

- ➔ IP-KVMスイッチを通して、遠隔から監視対象の送出端末やサーバーへアクセス・操作が可能に。従来発生していた移動を減らすことができ、業務の見直しに繋がった。OS非依存で設置できるため、既存の制御環境に影響を与えずに機器導入ができた。

✓ 省スペース化と柔軟な機器構成を実現

- ➔ 最終的な機器構成ではドロワーの総数を減らすことができ、ラック内の省スペース化に貢献。IP-KVMスイッチは、モジュールを変えることで入力信号に制限がなく表示できること、またCat5eケーブル1本で端末と接続できるため柔軟に増設や移動の作業ができるように。

● ソリューション構成図



● 導入製品情報

マルチポートIP-KVMスイッチ



- KN1108VA
- KN1116VA

離れた場所からインターネットブラウザを使用して複数のサーバーへのアクセスやモニタリングができる、マルチポートタイプのIP-KVMスイッチ。

LCDコンソールドロワー



- CL6700MW

フルHD対応の、17.3インチワイド画面LCD一体型コンソールドロワー。1Uサイズで快適なコンソール操作環境を提供。

コンピューターモジュール



- KA7175
- KA7176
- KA7168
- KA7169

IP-KVMスイッチとサーバーとの接続に使用するモジュール。各種ビデオインターフェースのラインナップがある。

KVM over IPコンソールステーション



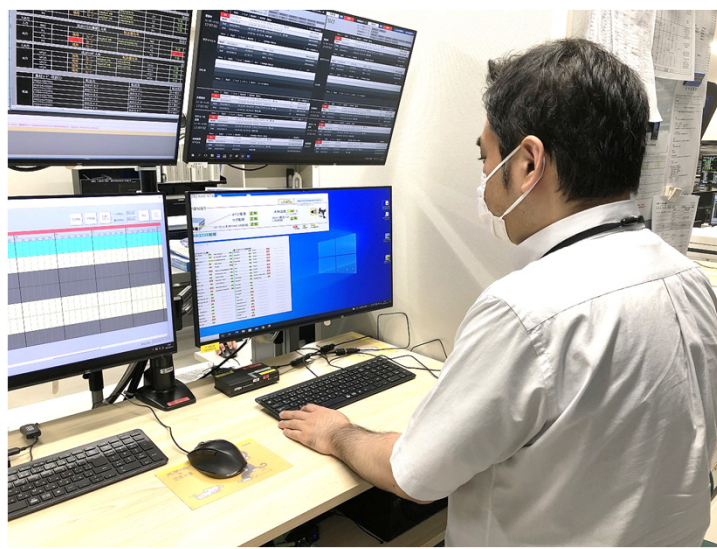
- KA8288

PCやラップトップの代わりとなる独立型のコンソール。IP-KVMスイッチに接続されているすべてのサーバーに遠隔でアクセスし、モニタリング監視や制御が可能。

● 導入現場の写真



▲ テレビマスター監視室にある監視用コンソールのひとつ。監視対象の送出端末やサーバーを常時パネルビュー表示している。



▲ テレビマスター監視室でコンソールを操作している様子。



◀ ラック室でもドロワーで送出端末やサーバーを操作する事が可能。

